

## 伊軍の南進愈々急

# 決戦の機迫る！

## 攻撃の目標は鐵道占據?

【倫敦九日】北部戰線に於ける伊太利の南下軍は愈々急激を加へソコタ・マカレーの各市を空襲せ、猛烈な歩兵隊の進出で々々各方面的村落を陥れ、國內の中部鐵道地帶の占領に向けてひた押してゐるので、エ軍はこれ等の南下軍を最も地の利を得た中央部の山岳地乃至沙漠で擊破すべく、主力軍の移動となつた。

エ國主力軍は五ヶ軍團よりなる約十二萬余の大軍で、先づ皇姫デジャツハ將軍は一軍團を率ひて最右翼の佛領ソマリの西境を南下しつゝある伊軍に備へるべく移動し、ラス・セイクン軍團はアドワ・アデグレットの線に依つて南進しつゝある伊國の主力部隊デボノ將軍麾下の精銳に當るべく出動、更にズウダール・セラリー知事カツサス將軍の率ひる一軍團は二部隊に分れ、一部隊は西部ナイルの水源タナ湖畔のガブ山脈を迂廻して、デボノ將軍麾下の側面を衝き、他部隊は西北に進發してアラヨン、ナルカイト軍の挺身隊に參加應援して伊領エリトリアの本土を衝くと共に伊軍を背後より脅かさんとするものである。

尙更にもう一軍團はデジャツハ軍の豫備軍としてダナキールから右翼エ軍の救援に當らんとするもので、茲十五六日中に伊エ兩軍の主力部隊の一大決戦が行はれる形勢となつた。

## 戦線で御統監

## 工軍兵の意氣軒昂

## 挺身隊の活動

「倫敦九日」アガス・アベバより  
の報道に依る。北部国境マブレ  
河を渡河して彼岸にあるエ軍二萬  
五千、これにアドロ敗退のエ軍一

音も合流して、同地を経て、伊賀方面へ通じる。この地點にあるアザケクリ(伊賀)は、脅やかしつゝある。

# イ空軍の猛威！ 大空を獨舞臺に 村落の爆撃相次ぐ

ジフチ九日アドリ占領後伊  
は更に南進マカレーの要害に據  
ラス・ゴンサ(エ軍)の保壘を  
氣に撃破せんとしてゐるがこれ  
先んじて前日アドリを爆撃し  
伊空軍第十四十五小隊の精銳機  
更に進撃敵地深く大空を獨舞  
に俯瞰マカレ・ソコタの首要  
落を始め附近一帯を集團地雷  
無茶苦効撃ちに爆弾を投下し  
る。而して東阿出征司令官宣  
北部戦線に於て我が軍の軍用機  
はマカレーの南部帶からタカ  
セ一河岸沿地方を飛翔して敵砲  
を撃滅せんも何等敵軍の移動  
せるものを見るこなし  
八日わが士官軍廿一大隊が波河  
進集中アバセセラツタ地點へ  
エ軍の奇襲を受けたが、普戦と  
くこれに撃退してエ軍は多數の  
死傷者を残して敗走した

”エ國こそ制裁せよ

伊太利に非行なし

【壽府十日】總會の壇上に登つた伊國代表アロイジ男は、アビシニアと抗争するに至つた政治的史観」と題して演説を試みる譯であつたが、劈頭から激越な言調で、聯盟の不<sup>信</sup>を詰り、

聯盟理事會も、其他あらゆる委員會も最近任命組織されたものは凡て伊國の提出した資料を考慮した點がない、従つてその報告書も全く伊國の意向を擱んでゐない、五人委員會の報告は全く<sup>エ</sup>國代表の演説を<sup>転載</sup>のみにてゐるし、六人委員會の報告は

ニ政府の報告のみを基礎にして僅かに二日間で起草してゐる、六人委員會に對する十月三日の事件の遠因は伊太利側がこれが覺書を提出して一ヶ月にもなるに全く無視されてゐるかかる報告は死文に過ぎぬと断じ、更に聯盟攻撃の手を進め

## 會員委制裁ふけ

た押しに制裁適用へ  
全報告・總會で可決

(議局廿四) 六人委員會の起草になる對伊問責 聯盟規約侵害の報告書は既報の如く理事会を殆んど全員一致で可決し、けふの聯盟總會に附議決定の上愈々聯盟最後の切札、制裁規定適用の段取りとなつた。

けふの聯盟總會は今日まで各委員會で報告された、五人委員會報告、十三人委員會報告更に九月二日以來の六人委員會の報告書を一氣に提出票決せんとするので開會定刻の午前十時四十五分頃滿廷は未曾有の緊張に包まれ、ヴエヌス議長の宣言と共に開會され、先づ極度の緊張を面上に示して伊太利代表アロイジ男が壇上に上り別項の如く舌端火を吐く熱辯で時餘に亘り伊太利の立場とエ國の現状をこき下し、全部報告書の真正妥當を否定したこれに對してヴエヌス議長は其の如何を滿場の各國聯盟代表に問ふたが大數で報告書は可決、次いで六人委員會の委員國代表英佛露瑞、ハイチ(委員長を除く)五代表が自己の意見を述べた了つて制裁委員會組織案の票決に移つたが伊國の反対投票、埃洪兩國代表の棄權を除く五十一ヶ國代表のもとに可決、愈々聯盟規定は明後十二日委員會で決定することとなり午後六時四十分緊張の總會を了へた

## 非聯盟國の去就?

【森府九日】 國際聯盟は自ら、對伊制裁決定に關し、非聯盟國たる日本、獨伯の四ヶ國が果して招請を受諾して行動を共にする可能 性ありや否かを研究中であるが、大部分の聯盟國の意見としては、若しも聯盟が上記の四ヶ國に制裁 參加の委員會出席を求めても良結果にはなるまい上記四ヶ國は元來

# 常例政務官會議

常例政務官會議

# 太就？

## ・獨・伯の場合――

東京九日ラヂオ各省政務官常會議はけふ午後三時から首相官邸で開會、内務省岡田地方局異の出席を求めて、今秋行はれた地方会議はけふ午後三時から開會したが、南洋方面の海軍移植木會社を一千五百万圓の資本で設立する件を決定し、更にこれに対する拓務當局の補助は議會の席上、これを明年度の特別會計から計上することとなり、其の費用は南洋特種會計に掲揚する。

# 日本

【東京九日】聯盟が對伊太利制裁を決議實行するることは殆んど確定的と見られ、これに對する日本の態度は頗る注目されてゐるが、消息通りの觀測に依れば、日本は既に聯盟と手を切つてゐるので聯盟の決議に何等憮らばされることはない、今後も自由な立場で行動するが、經濟封鎖となれば日本政府も眞正の立場から對伊豆貿易の輸出を禁止するであらうと見なしてゐる。

# 南支戰線

## 博覽會へ出品

白和西雨晴報

發<sub>行</sub>聖市フアグンテス  
街六番<sub>電</sub>電話七一四六七〇

埃及軍備擴充

# 埃及軍備擴充

# 沙漠に進入した 伊軍水飢饉

## 名古屋の人口

選舉の經過について詳細の説明を求める、新選舉法の運用に関するして

モチアナ線北部巡り

(第六回通鑑)

第一千一百零二五號

モチアナ線北部巡り（第六回通信）  
南鳩生  
九月六日夜ワーハーバ町に於て、町の有志は申すに及ばず附近耕地の一角、シタ・ダ・ソルンガ、シゲイナ、ロ・カシヤー、ヘイロボリス駕籠の如きがアレンニ等の代表の方々に依つて運ばれた、講演會も意義深いので座談會も終始して翌七日早朝、五レグア（三十五キロ）を走るオーステ綱バツラ摩津川、カルイス・ビント區屋敷に出掛け小川、齊藤、児玉氏等の駕籠の如きに、午前十時から一場の講演會が開かれた。奥モヂア納に居住し活動し居る同胞は、比較的アラジルに古く、中には、日本から來てもナシナシへ這入つた者、何所も他郷で知らぬ云ふもの少くない。此處ルイス・ビント區に來つて其の香の特に濃厚なるを感じた、併し注意して貰はねばならぬことは、畢竟演説中にも特に力説したことは、只同一團内に固着し、比較するこの何物も有たぬ云ふことである。例へば借地農業終始することば、闘れた経験で騙された事を行なうから、勢はもするさ停滯不進に陥り易い缺點あることである。

程度の家族数が同一施設に永久的に定住し、学校を赴き衛生を整へ個人として爲し得ない團體的事業を營むんでなければ、眞の成功は見えてないものだ云はざるを得ない。あるから三角ミナス方面に居らるゝ同胞諸氏も能く此處の眞理は悟得せしものに改め、個人を家族に合流し、その家族が更に社會に包合せしめて民族的に榮れ行くことを實現して頂きたい。予は只管尋ねざるを得ないのである。さ、申して現在の諸君の働きに、予は異論なく挾む者ではあるまい。

（下）伯國大使の批准書第一  
により確認されたる本年二月一日  
の日伯米通商部長より  
定第六條の爲め六千萬圓  
第二條 前條の商業債務の保證  
爲伯國銀行其他に預け入れ  
預金は國庫のクレジットに特  
會計として伯國銀行に一括預  
する事  
第三條 第一條の起債費用は  
別會計により支辨し、國庫を伯  
約定に基く費用も特別會計  
り支出する事  
第四條 本法に抵觸する規定を  
効こする  
尙徴税債務償還額は來週中に決  
される所であるといはれる

新規の本筋を悉く、各説に於ける者層の別、金銀特許の者層の別、税金の支拂いの有無、月號の記載が、この欄に記載される。また、北防止の記載がある。

This horizontal strip from a Japanese newspaper features a large, bold headline at the top right. The headline reads 'ホラ男爵の (?) ビロカ の大森林' (Lord Holly's (?) Biroka Great Forest). Below the headline is a black and white cartoon illustration of a dense forest with several stylized trees and a small building or cabin in the background. To the left of the main headline, there is a vertical column of text and a date stamp. The vertical text includes '本誌獨特' (Unique feature of this magazine), '者聖のンラミ' (Saint of the Nrami), '大統領' (President), and '閣下の らを病 ? と問 オンは ナボ' (The陛下 has fallen ill? Ask him, it is). The date stamp below the vertical text says '日 月 日' (Day Month Year). On the far left edge of the strip, the word '迫る!!' (Coming soon!!) is printed vertically.



# アマゾンへの進出は 果して無謀に非ざるか (二)

語る人  
アマン農業研究所

牧畜が目的

私が高拓へ入ったのは、パリソングのアーチで牧畜をやる積りであったが、行つて見ると話さ大變遠ふので僅か三ヶ月で止めて出来た譯です。

それは矢張り、研究所の資金が不足したからです。私等の時は資金も來て居たのですが、例の送還され

た〇〇が使つて仕舞つて研究所には全額がながつたのです。

日本での上塚さん等の話は成り立つたのです。私がどうする事が出来たのです。

自分たちで追ひやられるといふ事も不服でした。

自分の目的であつた牧畜は、生徒は

自分で居たのですが、例の送還され

た〇〇が使つて仕舞つて研究所には全く間違つたのです。

日本での上塚さん等の話は成り立つたのです。私がどうする事が出来たのです。

自分等は第三回生で、入植した頃は第一回生も二回生も悲観して居

なかつたのですが、学生の間には

さが、そんな事もなからう来る所へ来ました。元の栗津さんから

見えて初めて氣が付いて落職したの

です。

自分等は第三回生で、入植した頃は第一回生も二回生も悲観して居

なかつたのですが、学生の間には

さが、そんな事もなからう来る所へ来ました。元の栗津さんから

見えて初めて氣が付いて落職したの

です。

自分等は第三回生で、入植した頃は第一回生も二回生も悲観して居

なかつたのですが、学生の間には

さが、そんな事もなからう来る所へ来ました。元の栗津さんから

見えて初めて氣が付いて落職したの

です。

自分等は第三回生で、入植した頃は第一回生も二回生も悲観して居

なかつたのですが、学生の間には

## アマゾンを聞く會

つまりは人物

農作より工業

會計報告

寄附者芳名 (第十一回)

同 第二區

明治日本人會

告

東北凶作義捐金

同 第三區

同 第四區

同 第五區

同 第六區

同 第七區

同 第八區

同 第九區

同 第十區

同 第十一區

同 第十二區

同 第十三區

同 第十四區

同 第十五區

同 第十六區

同 第十七區

同 第十八區

同 第十九區

同 第二十區

同 第二十一區

同 第二十二區

同 第二十三區

同 第二十四區

同 第二十五區

同 第二十六區

同 第二十七區

同 第二十八區

同 第二十九區

同 第三十區

同 第三十一區

同 第三十二區

同 第三十三區

同 第三十四區

同 第三十五區

同 第三十六區

同 第三十七區

同 第三十八區

同 第三十九區

同 第四十區

同 第四十一區

同 第四十二區

同 第四十三區

同 第四十四區

同 第四十五區

同 第四十六區

同 第四十七區

同 第四十八區

同 第四十九區

同 第五十區

同 第五十一區

同 第五十二區

同 第五十三區

同 第五十四區

同 第五十五區

同 第五十六區

同 第五十七區

同 第五十八區

同 第五十九區

同 第六十區

同 第六十一區

同 第六十二區

同 第六十三區

同 第六十四區

同 第六十五區

同 第六十六區

同 第六十七區

同 第六十八區

同 第六十九區

同 第七十區

同 第七十一區

同 第七十二區

同 第七十三區

同 第七十四區

同 第七十五區

同 第七十六區

同 第七十七區

同 第七十八區

同 第七十九區

同 第八十區

同 第八十一區

同 第八十二區

同 第八十三區

同 第八十四區

同 第八十五區

同 第八十六區

同 第八十七區

同 第八十八區

同 第八十九區

同 第九十區

同 第一百區

同 第一百零一區

同 第一百零二區

同 第一百零三區

同 第一百零四區

同 第一百零五區

同 第一百零六區

同 第一百零七區

同 第一百零八區

同 第一百零九區

同 第一百一十區

同 第一百一十一區

同 第一百一十二區

同 第一百一十三區

同 第一百一十四區

同 第一百一十五區

同 第一百一十六區

同 第一百一十七區

同 第一百一十八區

同 第一百一十九區

同 第一百二十區

同 第一百二十一區

同 第一百二十二區

同 第一百二十三區

同 第一百二十四區

同 第一百二十五區

同 第一百二十六區

同 第一百二十七區

同 第一百二十八區

同 第一百二十九區

同 第一百三十區

同 第一百三十一區

同 第一百三十二區

同 第一百三十三區

同 第一百三十四區

同 第一百三十五區

同 第一百三十六區

同 第一百三十七區

同 第一百三十八區

同 第一百三十九區

同 第一百四十區

同 第一百四十一區

同 第一百四十二區

同 第一百四十三區

同 第一百四十四區

同 第一百四十五區

同 第一百四十六區

同 第一百四十七區

同 第一百四十八區

同 第一百四十九區

同 第一百五十區

同 第一百五十一區

同 第一百五十二區

同 第一百五十三區

同 第一百五十四區

同 第一百五十五區

同 第一百五十六區

同 第一百五十七區

同 第一百五十八區

同 第一百五十九區

同 第一百六十區

同 第一百六十一區

同 第一百六十二區

同 第一百六十三區

同 第一百六十四區

同 第一百六十五區

同 第一百六十六區

同 第一百六十七區

同 第一百六十八區

同 第一百六十九區

同 第一百七十區

同 第一百七十一區

同 第一百七十二區

同 第一百七十三區

同 第一百七十四區&lt;/

# アルトパウリスタ公式訪問のソアレス聖州統領出發

## 緊張したバストスの歓迎陣

既報アルマンド・ソアレス・オリベーラ州知事は、昨日午後三時牛ソロカバナ線特別列車でガルサに向つて出發した。ガルサのコマカル設置、マリリアのグリーボ。エスコーラの定義式に臨席する目的である。

師達はダースペ、バストス駐在地トリバン、ボンベア等の各種民地を巡視され、来る十五日(火)歸郷の予定である。

統領一行は約五十名で其の主な同僚の氏名を挙げれば

州長夫人、農務長官ルイス・ビラ・ソブリンニョ、司法長官シルヴィオ・ボルタルガル、文部省官吏

通商大臣ラメラ・モラ・ラミネス、貴院議員カロ・デ・モラエス、

州領令夫人、代議士ジョアキニ・オーレル、聖市長フアン・アビオーラ、聖市長フアン・アビオーラ、

州書記官カーロス・デ・

シント・モーリカ・ホス、交

通長官ラメラ・モラ・ラミネス、

州政官及夫人、代議士ジョアキニ・サン・バイオ、ガスパル・ミランダ、

シゲイガ・ガーレル、ミランダ、

シゲイ



さんご時雨

(22)

一龍齋貞喬漢

その儘でハバタキリ付れる  
角<sup>くづ</sup>も迦陵<sup>カレ</sup>なぬが、コレよ。  
も居ら<sup>ゐ</sup>なひ<sup>。</sup>」  
申すな、それよりは早く此の死體<sup>しき</sup>  
の始末<sup>しめつ</sup>をいたすやう申付けて參れ  
女に嫌<sup>わら</sup>はれたか耻<sup>ぢ</sup>じてか角太夫  
その儘奥<sup>うら</sup>に入つて了つた、跡<sup>あと</sup>で石  
橋<sup>はし</sup>が

助「何ものも藤を殺す位なら、こんな苦勞もしないものな、ナレンレ可哀想な事をした」  
さつぶやきながらそこを立つて  
小役の者に云付けて、是からて藤の死骸を蓮蓬に包み、直ぐに木曾川へ沈めにかけて捨てやうとしたが、夜明けに近い事で人目につかつてはならぬ、乃で翌日の夜捨てた事にして一先づ床下に隠して置いた。  
(十八)  
藤が大塚角太夫のために藤は殺害された夢は、常に手を離れて殺害された夢は常に氣付かぬ金津家一家では、八方に手を離して喜左エ門を殺した手下人の探索にまことに藤の行方を探したが判りません、その内にその夜も明けた、そこで深谷新作とも相談なしに市兵エ、今暫く鳴りを鏑めて其の間の容子を見やうとうしてゐる。吉先生、暫らくお目にかかります、吉でござんす」  
新「オ、どうして戻つて來たんだ」吉、「エ、少く若親分に話したこと、實録も付いてゐる、吉蔵は足を拭つて上り、一別以來の挨拶をしてから吉「今度國へ舞ひ戻つて來たのは土地が懶くなつたためにはございません、實に旅先で姫御が悪い奴に漂はれたと聞き、それに就ては親方に話したい事があって藤々やつて來たんですよ」市「何にいた袋の漂はれた事に就て話したい事がある」と、さうか、吉、此方へ來な、此處で話しても宜いが、表がうるせむからな」氣轉を利かして市兵エは吉蔵を鬼座敷に伴つて來た、そこには深谷新作もゐた。  
吉「先生、暫らくお目にかかります、吉でござんす」



吉「左様でござんす、少し耳寄りな事を聞きましただから戻つて来ましたよ」  
市「さうが、まア此方へ上れ……」

演化(一)  
時雨(22)  
一龍齋貞喬演  
北富三郎書  
内に何かの懸りを得られで  
あらう、内々では相變らす搜索  
をしてゐたが、表面少しまづいた  
風も見せない、何事もなく三ヶ月ば  
かり過ぎた、こ、十一月の末の事  
ですが、半年前に旅立ちしなした自

人生はエフ一ヤーク一レブ？  
近代スポーツの精神である神道である。  
云へば、人生はサッカーである。  
堂々たる態度で競技である。よく競技。  
な眼中に置かないなどいふ意味でない。  
聞くが、それは勝敗を配されぬいふ意味でない。  
競技は單なる身體練習である。  
能的遊戯であり得て、  
ふ嚴格な意味での競技。  
ればならぬ、競技には先ず何より勝敗に限る。

本年春の六大学リーグ戦は最後  
スコアで法政優勝されるが、今秋  
て争奪戦展开し、帝都の輿論は今す  
九對〇、早大快勝

考へな有なだけばならぬ  
一定のルールの下に有る限り  
力、智力、技巧を盡して  
敗の最後に到着しようとして  
こにスポーツ獨特の無限の  
湧いて来る、一體何故スポーツ  
こんな興味があるか？ 社  
之々人間の権力慾、支配慾等  
ださ云ひ、心理學では本能と  
争慾と云ひ、或ひは自己本能の  
本能ださも云ふ、だが斯  
說を放れて、文化の道程と  
一見全くそれと方向が異に  
性を帶びた勝敗に熱狂する  
人間の本能にゐる事だけ  
だ、その已々難い人間本能  
人らしい統制と衣裳を着て  
せるものそれがスポーツで

慶まへ快勝を飾る法、度の迫撃戦に六對の一ヶ戦は各大学陣容をなす神宮球場に集められてゐる。先攻十一對零で早大勝(閉)廿分

リナ第三回冬季水泳大会は水泳競  
五の戦四時にも  
監主の下にガンナダラブルに  
開始、十六種目の中十四種目に優  
勝した、其の記録を掲ぐれば  
◆百米自由形アントナール一分〇  
五秒 ◆百米自由形(女)ビエダ  
ト子。  
△五百米障壁一エドリード(一  
一秒五秒) 2セイス(ゲ)  
△百米繩走一チエテ西四秒九  
一分一六秒六一分〇  
△五千メートルゴ(ラ)一六  
五六秒、2ジゼー(エ)  
△競泳一バリノ(エ)四八米  
九、二ナバン(エ)  
△槍投一ワルデマーレ四七米  
四、2エンツリック(ラ)  
△盤盛一オブズルド(バ)四〇  
七三、2バカリノ(エ)三九米  
△丸一シーロ(チ)一二五米五  
(大会記録) 2ロルフ(ゲ)  
△棒高一ネルソン(チ)三米八  
3ルイス(チ)三七米  
△高跳一セームス(ゲ)一米七  
△ショアン(チ)一米七  
△山跳一エドワード(サ)六米  
△山跳一エドワード(サ)六米  
ヨン、各俱楽部の應援団、觀衆に  
の鼎競につれて逐年目覺しい躍進ぶりを  
日本ハタリス・運動場にて舉行せられた、  
各種目に記録を更新、力強い迫力を示し  
加はり

秒 トヒヤ七 記の 行てて 五〇分三

セ〇〇七三米三三分ス一ツ二  
**ELEKEIROZ S.A.**  
Rua São Bento 63 - São Paulo - Caixa Postal, 255

---

殺菌齊  
硫酸銅、カルダ・アテジバ  
(ボルド液の原料)  
油虫驅除  
アルセニアツト・デ・シユンボ、塗  
殺蟻剤各種  
野菜用肥料  
各野菜獨特の混合肥料  
其他有機肥料、化學肥料各種  
肥料に關し御問合せ次第御通知申します  
エレケイロス  
製藥肥料株式會社

野菜作トマテー作

# 絹物格安提供

御覧下さい、豊富な陳列品  
薄利多賣をモットーとする

## BRASITANIA

ブラジタニア

フアブリカ・マルフ製品の小賣部大  
量のストックを比類なき廉價特賣

### 新流行柄

クラウク及び型物各種

RUA DIREITA, 19

**CASA TOZAN LTDA**  
**COMMISSARIOS**

**PHONE: 2105 e 2106**      **END. TELEGR. "TOZAN"**

Praça Mauá, 25 = Caixa, 911 = SANTOS

珈琲コミツサリオ  
カーナ・東山

東山銀行部

事務所

サンバウロ

ルア・フロレンシオ・デ  
アブレウ七四・A  
郵函五二八・サンバウロ

伯貨定期預金  
一ヶ年六歩